

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年10月11日 (2018.10.11)

【公表番号】特表2017-525769(P2017-525769A)

【公表日】平成29年9月7日 (2017.9.7)

【年通号数】公開・登録公報2017-034

【出願番号】特願2017-529981(P2017-529981)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/575 (2006.01)

A 6 1 P 27/12 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/06 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/575

A 6 1 P 27/12

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 9/06

A 6 1 K 9/08

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月20日 (2018.8.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被験体の視覚障害を処置および／または予防するための薬物の調製のための組成物の使用であって、前記組成物は薬学的に許容可能な点眼用担体と薬学的に有効な量のラノステロールを含む、使用。

【請求項 2】

前記被験体は眼の中の水晶体の標準構造に影響を与える視覚障害を有しているか、それを発症させる危険がある、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 3】

前記視覚障害は、白内障、先天性白内障、皮質の混濁、後囊下白内障、老視、核硬化症、網膜変性障害、レフサム病、スミス - レムリ - オピッツ症候群、シュナイダー結晶状角膜ジストロフィー、ドルーゼン、加齢黄斑変性、および糖尿病性網膜症からなる群から選択される、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 4】

前記薬学的に有効な量のラノステロールはクリスタリントンバク質凝集を阻害する、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 5】

被験体の白内障または盲目／視力低下を処置するための薬物の調製のための組成物の使用であって、前記組成物は、薬学的に許容可能な点眼用担体と薬学的に有効な量のラノステロールを含み、前記ラノステロールは前記被験体の眼の中の水晶体クリスタリントンバ

ク質凝集体を溶かす、使用。

【請求項 6】

水晶体クリスタリントパク質は、         - クリスタリン、         - クリスタリン、または          - クリスタリンのいずれかである、請求項 4 に記載の使用。

【請求項 7】

前記組成物は、点眼液、眼科用軟膏剤、点眼洗浄剤、眼内輸液、前眼房用の洗浄剤、内服薬、注射液、または抽出された角膜用の保存剤として処方される、請求項 1 - 6 のいずれか 1 つに記載の使用。

【請求項 8】

前記被験体は、両生類、爬虫類、鳥類、および哺乳類からなる群から選択される、請求項 1 - 6 のいずれか 1 つに記載の使用。

【請求項 9】

前記哺乳類は、げっ歯動物、ネコ、イヌ、ブタ、ウマ、およびヒトからなる群から選択される、請求項 8 に記載の使用。

【請求項 10】

前記視覚障害はクリスタリントパク質のアミロイド様原線維に関連付けられる、請求項 1 - 9 のいずれか 1 つに記載の使用。

【請求項 11】

前記薬学的に有効な量のラノステロールは、クリスタリントパク質のアミロイド様原線維を溶かす、請求項 10 に記載の使用。

【請求項 12】

前記視覚障害は、白内障、先天性白内障、および、後囊下白内障からなる群から選択される、請求項 1 - 11 のいずれか 1 つに記載の使用。

【請求項 13】

前記視覚障害は白内障である、請求項 12 に記載の使用。

【請求項 14】

被験体の眼の標準構造に影響を与える視覚障害を処置するおよび／または予防するためのキットであって、該キットは、薬学的に有効な量のラノステロールの製剤、薬学的に許容可能な担体、前記障害を処置および／または予防するように前記製剤を投与するための説明書を含む、キット。

【請求項 15】

被験体の視覚障害を処置するおよび／または予防するための点眼用医薬組成物であって、前記点眼用医薬組成物は、薬学的に許容可能な点眼用担体と薬学的に有効な量のラノステロールを含む、点眼用医薬組成物。

【請求項 16】

前記点眼用医薬組成物は、点眼液、眼科用軟膏剤、点眼洗浄剤、眼内輸液、前眼房用の洗浄剤、内服薬、注射液、または抽出された角膜用の保存剤として処方される、請求項 15 に記載の点眼用医薬組成物。